

第 **21** 回

日本手話教育 研究大会

2022年

2月19日(土)

10時~16時

zoomにて開催

午前の部 10時~12時 基調講演 「日本手話のフィラーとは？」



富田望氏 フレーミングハム州立大学 助教
ハーバード大学 博士研究員

生野高等学校卒業、佛教大学英米文学学科卒業、日本財団聴覚障害者留学助成金事業の三期生として米国に留学、ギャロデット大学院 言語学学科、カリフォルニア州立大学 サンディエゴ校のバッデン博士の研究室で助手、ギャロデット大学で博士(言語学学科)

日本手話において、指差しは名詞句だったり、代名詞だったり、文章全体の中で見るととても小さな部分である。しかし指差しの使用の変化を全体的に見ると、実に多くのことがわかる。この講演では博論で使用した言語データとその分析からわかったことをまとめつつ、日本手話のフィラーの使用例を列挙する。

ここでの講演では日本手話教育の分野において、この研究が示唆するものがどのように結びつくのか「立場的な内容」を提供することを目的とします。

指差しの使用が文章的に「整って」いないとは？
空間の使用においてフィラーとしての役割を果たしているとは？
指差しが意義的に使用されているとは？
接続語としての指差しとは？
スムーズな接続語としての指差しとは？
戦略的に使用するとは？

こうした疑問に対して、博論で記述した言語使用例を提供することにより、談話において、指差しを戦略的に使用するとはどういうことなのかという広義的な質問に答えていきます。

休憩

12時~13時30分

◆ CM
◆ ポスター発表

午後の部

13時30分~16時

登壇発表・活動報告

内容については裏面をご覧ください

使用言語 ▶ 日本手話

※日本語への通訳は
ございません

大会参加費
(予稿集込み)

法人会員・サポーター ▶ 2,000円

一般 ▶ 2,500円

支払方法 … **PayPal** ペイパルによる決済

申込み
方法

こちらの「QRコード」
もしくは
申込みURLよりお申し込みください。
<https://forms.gle/t9TRwZwrg28k6zBv7>



申込み〆切：2022年1月26日(水)

【申込みの流れ】

申し込み後、3週間以内に
NPO法人手話教師センターより
「PayPalご入金お願い」の
メールが届く

内容を確認しPayPalでご決済
※ご決済後のキャンセル払戻しは
できませんのでご注意ください

入金完了確認メールが届く

本大会の1週間前に
案内・招待URLメールが届く

【主管】「第21回 日本手話教育研究大会」実行委員会

〈Mail〉 jslt.rm@gmail.com 〈Facebook〉 <https://www.facebook.com/jslt.rm2018/>